

令和7年度太陽光発電を活用した先進的モデル等導入促進事業補助金 有限会社鎌田企画 ナトリナホテル

■物件概要



施設名	ナトリナホテル
住所	宮城県名取市本郷焼野102
年間電力使用量	174,588kWh
パネル容量	15.15kW
年間発電量	15,313kWh
屋根勾配	6寸

■導入のポイント

建物の特徴

- ・急こう配の屋根かつ、窓があるため従来のパネルの設置が難しい。枚数が限られてしまう。
- ・パネルを設置することによる屋根の耐久の問題。



軽量なフレキシブルパネルを東側カーポートに
設置を行い、再エネ電源を取得

取付金具を使用した従来工法で設置

二酸化炭素排出削減量は「約6.61t-CO2」

電気代節約により、主たる事業への注力・発展を通じて地域社会へ積極的に貢献

■フレキシブルパネル

今回ナトリナホテルでは、【DAS-LF-120NE】というフレキシブルパネルを30枚設置します。

	一般的なパネル(445W)		DAS-LF-120NE(505W)
重量/枚	約20kg	約8.2kg減	11.8kg
重量/㎡	約10kg/㎡	約53%減	4.7kg/㎡
重量/kW	約44.9kg/kW	約48%減	23.4kg/kW

⇒ ㎡あたりの荷重が半分以下となり、これまで重量の問題で設置が出来なかった施設や、場所(カーポート等)にも設置が可能となる可能性が高まります。さらに容量(kW)あたりの重量も抑えることができます。

■設置工法



従来型の取付金具を使用し、折版屋根にフレーム付きのフレキシブルパネルを設置します。

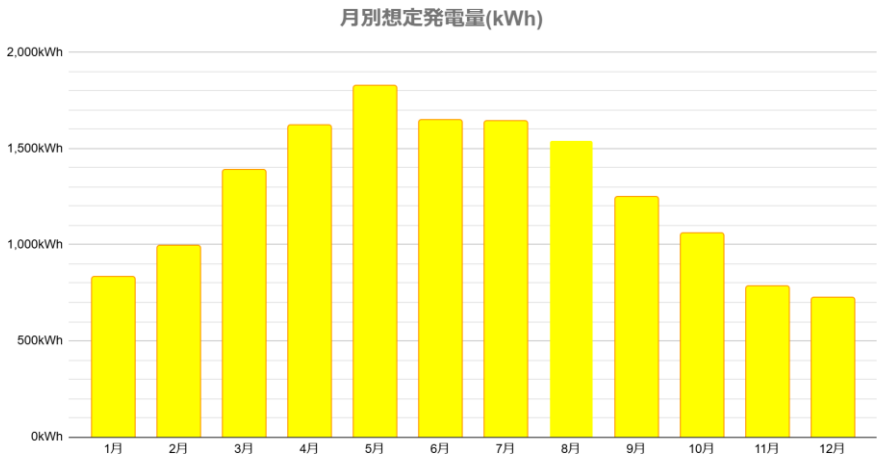
その他配線・設置作業についても一般的な工事のため、無理なく確実に補助事業を遂行できます。

フレキシブルパネルの普及が進むことにより、今まで断念していた所にも設置を検討することができます。

また、設置工法を工夫することで屋根に穴を空けずに導入ができる為、設置箇所への負担を減らしつつ、電気代と環境負荷を同時に削減します。



■導入効果



約6.16tは、
■約2,5世帯の家庭が1年間に排出する二酸化炭素量
■約440本の杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素量

6トンを超える二酸化炭素削減は、
地球温暖化防止に大きく貢献します



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
日射量 (kW/m ²)	2.32	3.07	3.87	4.66	5.09	4.74	4.57	4.29	3.59	2.95	2.25	2.01	43.41
発電量 (kWh)	834	996	1,390	1,620	1,829	1,648	1,642	1,541	1,248	1,060	782	722	15,313

今回の想定発電量「15,313kWh」は使用量に対して10%弱となり、発電した電気は基本的に消費されることが想定されます。

年間発電量	電気代節約の年間効果	二酸化炭素排出削減量
15,313kWh	484,962.71円	6,155.826kg-CO ₂

- ・ 電気代単価を31.67円としたとき
- ・ 東北電力の「2023年度のCO₂排出係数について」よりCO₂排出係数を「0.402 kg-CO₂/kWh」としたとき

当施設での電気代節約の年間効果、二酸化炭素排出削減量は上記と算出されます。

電気代節約の年間効果は「約485,000円」となり、主たる事業への注力・発展を通じて
地域社会へ積極的に貢献してまいります。